

RPS1000 の基本的なトラブルシューティング

目次

[概要](#)

[どのように RPS1000 が不良であるかどうか確認できますか。](#)

[関連情報](#)

概要

この記事は、Cisco Small Business 製品 (以前の Linksys Business シリーズ) のセットアップ、トラブルシューティング、およびメンテナンスを支援するドキュメントの 1 つです。

Q. [どのように RPS1000 が不良であるかどうか確認できますか。](#)

A.

によってデバイスの LED 光の検知 RPS1000 の問題を判別できます。問題を解決する異なる現象およびトラブルシューティングの手順は下記にあります:

症状 1: LED スタンバイ/アクティブ OFF はです

条件: 1 つへの交流 電力接続かインターネット 電源の両方は不良または行われられない。

アクション: 外部カへの交流 電力接続をチェックして下さい。交流 電力がきちんと接続される場合、問題は RPS1000 インターネット 電源であるかもしれません。

症状 2: 出力電力は橙色です。

条件: 内部電力装置からの DC 出力電力は利用できませんし、正しく機能していません。内部電力装置は不完全ですまたは RPS1000 は現在の状態に反応しました。

アクション: スタンバイ/アクティブなボタンを押して下さい。LED がグリーンに変わらない場合、RPS1000 を取り替えて下さい。

症状 3: 温度 LED は橙色です。

条件: RPS1000 は過熱状態にアプローチしています。

アクション: 周囲温度を減らして下さい。

現象 4:か。 Fan LED は橙色です。

条件: ファンはきちんとオペレーティングではないです。

アクション: ファンは不完全です。RPS1000 を取り替えて下さい。

現象 5: 1つ以上 DC 出力 LED は点灯状態 (オレンジ) です。

条件: RPS1000 はスタンバイ モードにあります。

アクション: アクティブ モードに RPS1000 を入れるためにスタンバイ/アクティブなボタンを押して下さい。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)

